

令和 2 年 9 月 2 9 日 提出

定例教育委員会会議議案

木更津市教育委員会

木更津市教育委員会会議日程

開 会 令和2年9月29日(火) 午後1時00分

1 開 会 宣 言

2 会議録署名人の指名 豊田 雅之 委員

3 前回会議録作成の報告 高澤 茂夫 教育長 ・ 渡部 佳子 委員

4 付 議 議 案

議 案 番 号	件 名	頁
議 案 第 20 号	木更津市郷土博物館金のすず協議会委員の委嘱について	2
議 案 第 21 号	令和2年度教育功労者の表彰について	4

5 報 告 事 項

(1) 報告第11号 臨時代理の報告について
市議会の議決を要する事件の議案(令和2年度教育費9月補正
予算案)について(12P)

(2) 報告第12号 臨時代理の報告について
市議会の議決を要する事件の議案(財産(物品)の取得)に
ついて(26P)

6 そ の 他

7 閉 会 宣 言

議案第20号

木更津市郷土博物館金のすず協議会委員の委嘱について

次のとおり木更津市郷土博物館金のすず協議会委員の委嘱をすることについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第5条第12号の規定により、議決を求める。

令和2年9月29日提出

木更津市教育委員会教育長 高澤 茂夫

氏名	住所	任期
たかさき よしみ 高崎 芳美	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日
たての あきら 立野 晃	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日
あんどう こ 安藤 ちず子	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日
やまだ しゅんすけ 山田 俊輔	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日
はたけやま ともひろ 畠山 智宏	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日
あいば あきひこ 相場 明彦	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	令和2年11月1日 ～令和4年10月31日

提案理由

木更津市郷土博物館金のすず協議会委員の任期満了に伴い、博物館法（昭和26年法律第285号）第21条並びに木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例（平成20年木更津市条例第8号）第15条の規定により、委員を委嘱しようとするものである。

1 木更津市郷土博物館金のすず協議会委員候補者名簿

任期 令和2年11月1日～令和4年10月31日

No.	委員構成	氏名	性別	年齢	所属等	委員経験
1	家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者	たかさき よしみ 高崎 芳美	男	■	現 木更津市文化財保護審議会 委員 (専門) 教育・歴史	新規
2	家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者	たての あきら 立野 晃	男	■	元 鎌ヶ谷市郷土資料館 館長 (専門) 民俗	新規
3	社会教育関係者	あんどう ちずこ 安藤 ちず子	女	■	木更津市郷土博物館金のすず友の会副会長 (専門) 服装	新規
4	学校教育関係者	やまだ しゅんすけ 山田 俊輔	男	■	千葉大学文学部人文学科 准教授 千葉市文化財保護審議会委員 (専門) 日本考古学	1期
5	家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者	はたけやま ともひろ 畠山 智宏	男	■	清和大学短期大学部准教授 (専門) 造形教育・デザイン基礎教育	1期
6	学校教育関係者	あいば あきひこ 相場 明彦	男	■	木更津市立富来田小学校 校長 (専門) 社会科	1期

議案第 2 1 号

令和 2 年度教育功労者の表彰について

令和 2 年度教育功労者の被表彰該当者について、木更津市教育委員会表彰規程（昭和 4 4 年木更津市教育委員会訓令第 3 号）第 3 条及び木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和 6 1 年木更津市教育委員会規則第 1 号）第 5 条第 9 号の規定により、候補者名簿を別紙のとおり提出し、議決を求める。

令和 2 年 9 月 2 9 日提出

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

提案理由

木更津市における教育、学術又は文化の振興に関し、特に顕著であった個人又は団体を教育功労者として表彰しようとするものである。

令和2年度教育功労被表彰候補者名簿

氏名	所属・職	勤務年数	功績	備考
河野 勝 (■歳)	木更津市立 木更津第一 小学校 校長	36年 6月	<p>校長として学校経営にあたり2校目となる。勤務36年6月、その内、本市に23年6月勤務し、木更津市教育委員会教育部参事兼学校教育課長をはじめ教育行政職員としても多くの実績を有す。</p> <p>学校勤務期間においては、生徒指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮し、特に生徒指導においては、卓越した見識と指導力で職員を指導するだけでなく、自ら陣頭に立ち諸課題の解決に精力的に取り組んだ。</p> <p>更に、校長として「できない理由を考えるのではなく、出来ることを考えよう！」をモットーに、コロナ禍においても児童のより良い学校生活の充実に向け、教職員への指導・助言はもとより、保護者や地域の方々にも働きかけている。その真摯に物事に向き合い、諦めない姿勢に、教職員はもとより、保護者や地域の信頼も厚い。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は多大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該当
前田 達哉 (■歳)	木更津市立 東清小学校 校長	34年 6月	<p>教科指導、生徒指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮した。特に視聴覚教育では、専門的な知識・技能を有し、学校における視聴覚教育メディアの活用や情報教育の推進に寄与をなすとともに、平成11年度より、君津地方視聴覚教育センターの指導員、研修員、指導部長として永きに渡って君津地方の視聴覚教育推進に尽力した。</p> <p>また、平成23年度より3年間、木更津市学校支援ボランティア推進委員として、本市の学校支援ボランティア活動を力強く推進し活躍した。</p> <p>校長として、常にコミュニケーションを大切にしながら教職員をまとめ、子どもや保護者、地域とも積極的につながり、開かれた学校の推進に貢献している。また毎日欠かさず早朝より、児童の登校指導を行いながら地域との交流にも力を注ぎ、学校理解への更なる協力を進めている。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は多大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該当

<p>齊藤 毅人 (■歳)</p>	<p>木更津市立 木更津第三 中学校 校 長</p>	<p>34年 6月</p>	<p>教科指導、生徒指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮した。特に社会科では、木更津市社会教育委員、木更津市教育研究会社会科部会部会長、千教研社会科教育部会副会長として、木更津市ばかりではなく、千葉県の社会科教育の充実発展のために尽力した。</p> <p>本校には教諭として9年、校長として3年勤務し、特色の菊栽培の充実のために、生徒、職員の先頭となって活躍した。また、生徒の成長のために、自ら声をかけ、生徒主体となった学校教育目標の達成のための助言をおこなった。さらに、学校経営者としてリーダーシップを発揮し、職員一人ひとりに指導に当たり、生徒と職員が一丸となった学校作りには励んだ。</p> <p>以上、本市の教育活動推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>藤寄 保 (■歳)</p>	<p>木更津市立 鎌足中学校 校 長</p>	<p>34年 6月</p>	<p>教科指導、生徒指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮している。特に理科教育では、君津支部の中心的役割を担い、後進の指導や研究会の準備に力を注いでいる。</p> <p>また、昨年度から君津地方校長会修学旅行委員会委員長として、今年度の修学旅行の在り方や県内の中学校の実情の取りまとめに奔走するなどその責務を全うした。</p> <p>更に、校長として教職員をまとめ、地区の特色を職員に理解させ、子どもたちが、地域に愛され地域とともに成長できるようにと常にリーダーシップを発揮した。保護者・地域との連携を大切にする姿勢を職員に浸透させ、積極的な活動を組み入れ、成果をあげている。</p> <p>学校のみならず、学区の環境美化や学区の安全に注視し改善のための手立てを講じ、安全・安心な学校運営を率先して進めている。</p> <p>現在、千葉教育研究会理科教育部会副部会長として理科教育の充実・発展に尽力している。</p> <p>以上、本市の教育活動推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>

<p>市原 浩 (■歳)</p>	<p>木更津市立 太田中学校 校 長</p>	<p>37年 6月</p>	<p>教職員個々が力を発揮すると共に組織的な働きをするため、常に具体的な指示と助言を与え、職員が働きやすい環境・体制づくりを推進した。また、地域貢献にも力を注ぎ、地域の全ての力が生徒に注がれる学校づくりに努めいく中で、地域、保護者と学校との信頼関係を深めた。</p> <p>木更津市教育委員会主査としてインターネットの全校接続を初めとする情報教育、ALTの全校配置に向けた国際理解教育及び不登校支援教室の運営を推進した。校長就任後は、君津教育研究会英語部会会長、木更津市教育研究会会長、木更津市修学支援委員会委員長、木更津市小中学校長会副会長を歴任し、木更津市の教育の充実発展に大きく寄与した。卓越した見識と豊かな経験を生かし、本市教育活動の資質向上に大きく貢献した。また、まなび支援センター、教育相談機関等、各関係機関とのかかわりも深く、積極的に連携し、本市の教育発展のために尽力した。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>平 一晶 (■歳)</p>	<p>木更津市立 畑沢中学校 校 長</p>	<p>37年 6月</p>	<p>昭和58年に君津市立周西小学校の教諭として奉職して以来、管内の多くの学校で、長年にわたり学校体育における学習指導の充実や児童生徒の体力の向上及び運動技能の向上に尽力し、学校体育の進行と発展に大きく寄与してきた。</p> <p>平成30年度からは、木更津市立畑沢中学校校長として学校経営に手腕を発揮している。校長としての教育理念は、常に生徒や保護者に寄り添うことを心がけ、すべては子供たちのためになっているかを職員に呼びかけ、教育理念の浸透に努めている。また「凡事徹底」、「先言後礼」を生徒たちに呼びかけ、様々な活動に意欲的に取り組み、さわやかな挨拶のできる生徒が育ってきている。</p> <p>平成31年度からは、小中体連木更津・袖ヶ浦支部支部長として陸上・駅伝大会や支部総合体育大会等の運営に手腕を発揮し、各競技の競技力向上に尽くした。</p> <p>君津地方教育研究会・体育部会の会長としても手腕を発揮し、君津地方の体育教育の研究にも力を尽くした。</p> <p>以上のように様々な場面で、君津地方および木更津市の学校教育の発展のために力を尽くし、貢献してきた功績は大であると考えます。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>

<p>小峯 清茂 (■歳)</p>	<p>木更津市立 岩根西 中学校 校 長</p>	<p>36年 6月</p>	<p>生徒・職員に対して、常に思いやりの心を持ちながら温かく接するとともに、高い見地から職員の指導にあたっている。 特に本校の校長・教頭としての5年間においては、生徒指導上の諸問題を抱えていた中で、粘り強く教職員の先頭に立って指導にあたり、現在は大変落ち着いた学校になっている。その卓越したリーダーシップにより、教職員から厚い信頼を得ている。 保育園との合同避難訓練を企画・運営をして、防災教育に力を入れてきた。さらに、校舎内に防災備蓄庫を設置し、万が一に備えて、生徒や地域住民が利用できるよう整備してきた。 この間、君津地方小・中学校長会事務局を3年間歴任し、卓越した識見と指導力で本市のみならず君津地方全体の学校教育の充実・発展に大いに貢献した。 以上、本市内の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>矢田 博幸 (■歳)</p>	<p>木更津市立 波岡中学校 校 長</p>	<p>35年 6月</p>	<p>教科指導、生徒指導、進路指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮した。特に生徒指導では、木更津市教育研究会の部会長として、本市の生徒指導充実のために、多くの研修会を催すとともに、自らの経験を生かし、実践に役立つ講話を行うなど、後進の育成にも注力した。 更に、校長として教職員をまとめ、生徒の自治的活動の重要性を説き生徒会活動の活性化を図り、自主性を育む学校づくりに励んだ。 現在、木更津市小中学校校長会長として、各校長と連携を図り本市の充実・発展のために尽力している。 以上、本市内の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>

<p>白石 雅子 (■歳)</p>	<p>木更津市立 岩根小学校 教諭</p>	<p>39年 5月</p>	<p>教科指導、生徒指導、学年・学級経営と幅広くその手腕を発揮した。特に、特別活動では、幅広い識見と指導力をもち、木更津市教育研究会の特別活動部会では、長年にわたり事務局として部会の運営に尽力した。豊富な経験を生かし、研修会の企画や研究授業の実践発表や若年層研修の講話など、次世代を担う教員の育成にも注力し、リードしてきた。</p> <p>さらに、平和教育の必要性を説き、教育研究集会全国大会において、実践を発表し、平和教育の重要性について広めた。</p> <p>現在、校内では学年主任として、学級担任として地域に信頼され、愛される学校づくりに励んでいる。</p> <p>また、副教務として、教務を支えながら、教職員がお互いに磨きあい、支え合い、高め合えるように、熱意・誠意・創意を持って多大な力を発揮している。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>
<p>大庭 俊哉 (■歳)</p>	<p>木更津市立 請西小学校 教諭</p>	<p>37年 6月</p>	<p>各校の学年主任、視聴覚主任、研究主任、教務主任等を歴任。さらに、君津地方教育研究会の関係では、君研学級経営部会の事務局長を長年務め、平成13年度には教諭ながら部会長の大役を果たした。</p> <p>児童理解、教材研究には労を惜しまず、情熱的かつ冷静で的確な生徒指導と教科指導を日々実践してきた。若手を中心とした他の職員に対する助言も熱心に行い、若手職員の教師としての資質・技量の向上、校内研修の推進・活性化に尽力した。</p> <p>また、視聴覚教育については最新の教育事情に精通し、本人の勤務校職員に対してだけでなく、市内の研究会を通して他校職員に対しても積極的に助言・指導を行った。長年にわたり、本市の視聴覚教育の推進に貢献している。</p> <p>なお、その誠実な勤務態度、温かい人柄、確かな指導力は、児童、保護者、同僚、さらには他校の職員までもが認めるところであり、誰からも信頼されている。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>

高梨 朋子 (■歳)	木更津市立 木更津第三 中学校 教諭	37年 6月	<p>学年主任として、リーダーシップを発揮し、本校教育の充実に尽力している。</p> <p>在職37年6月、本市4校21年6月の勤務である。この間、各校において、社会科の授業において優れた手腕を発揮するとともに、後輩の指導にも熱心に当たっている。保護者への対応も丁寧で、保護者の信頼も厚い。</p> <p>令和2年には、教科用図書君津採択地区協議会研究委員として、教科用図書の調査を詳細に行い、新学習指導要領の完全実施に向け、社会科教育の充実に貢献した。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該当
丸山 隆子 (■歳)	木更津市立 畑沢中学校 事務長	39年 6月	<p>奉職について以来、木更津市立中郷小学校を皮切りに、木更津市内の小中学校を26年6月、他市を含めると、合計39年6月に渡り事務職として活躍してきた。</p> <p>事務職の仕事は多岐にわたり、給与事務や予算の執行はもちろんのこと、同人は現任校において学校運営にも積極的に参画し、大いに貢献している。また、職種の垣根を越えて、同僚たちの指導助言にあたり、信頼感も厚いものがある。また、事務部会においても君津地方小中学校事務研究会会長や木更津市学校事務部会会長を歴任し、多くの事務職員をまとめ上げ、共同実施においても尽力した。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該当
中村 哲 (■歳)	郷土博物館 金のすず 協議会 委員長	12年 11月	<p>平成19年度に県立上総博物館の木更津市への移譲を検討する「(仮称)木更津市立博物館運営懇談会委員」として、千葉県博物館職員経験者の観点から、移譲後の市としての博物館運営について有益な助言を述べられ市の社会教育発展のために寄与された。</p> <p>また、平成20年度からは、新たに機関設置された木更津市郷土博物館金のすず協議会の委員長を務め、令和2年10月まで本市の教育、文化の発展に尽力された。</p> <p>平成23年には、父親で洋画家の中村常郎氏の作品絵画等729点を木更津市に寄附されるなど、本市の文化振興に果たす功績は多大である。</p>	表彰規程 第2条 第4号 該当

<p>荻野 啓治 (■歳)</p>	<p>郷土博物館 金のすず 協議会 副委員長</p>	<p>12年 11月</p>	<p>昭和51年から木更津市青少年相談員を7期務めたことから始まり、各種協議会等の委員や委員長を歴任し、木更津市の教育の振興に寄与された。 木更津市芸術文化振興協議会では会長として市美術館の建設に向け尽力されたが、平成20年の県立上総博物館の移譲を受けて協議会を解散した。 郷土博物館金のすずの機関設置に伴い、平成20年11月から協議会委員、同29年6月からは副委員長として木更津市の博物館運営と市の教育振興に寄与される等、本市の文化振興に果たす功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第4号 該当</p>
<p>かずさ ジュニア オーケストラ</p>		<p>22年 9月</p>	<p>対象年次は小学生から高校生、及び大学生は卒業年次まで幅広く、学校や学年、地域を超えて交流ができ、兄弟の少ない家庭の子には貴重な場となっている。 音楽的には楽器は初めて、譜面も読めない子供にも楽典の講師をつけ、更には楽器指導のトレーナーは音楽大学卒業生を各楽器に配置して基礎から学べる環境となっており地域の音楽文化の振興に寄与している。 指揮者は東京音楽大学の指揮科の准教授であり、曲の音楽的、歴史的背景も踏まえて本格的なレッスンが可能となっている。 これまで300名を超える卒団生を輩出しており、中には音楽大学への進学者もいる。或いは教員となり、かずさ地域で音楽関連の指導に当たっている。 成果発表では、定期演奏会を行うとともに、社会活動として社会福祉施設や老人養護施設、病院など地域活動を行ってきている。 以上、本市の文化振興に果たす功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第4号 該当</p>

報告第 1 1 号

臨時代理の報告について

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和 6 1 年木更津市教育委員会規則第 1 号）第 6 条第 1 項の規定により、別紙のとおり臨時代理をし処理したので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 2 年 9 月 2 9 日提出

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

教育委員会の議決事項の臨時代理

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により会議を招集する暇がないと認めるので、次のとおり臨時代理し処理する。

令和2年8月20日

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

臨時代理第9号

市議会の議決を要する事件の議案（令和2年度教育費9月補正予算案）について

別紙のとおり

木教総第 299 号

令和 2 年 8 月 20 日

木更津市長 渡 辺 芳 邦 様

木更津市教育委員会

教育長 高 澤 茂 夫

(公印省略)

令和 2 年 9 月市議会定例会に附議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取
について (回答)

令和 2 年 8 月 17 日付け木財第 798 号で意見を求められました標記の件につきまして、
意見はございません。

教育委員会【歳入】

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額 (A)	予算現額 (B)	補正額 (C)	補正後 の額 (B+C)	
50	分担金及び負担金	15 教育費負担金	4,665	4,665	0	4,665	
55	使用料及び手数料	30 教育使用料	16,059	16,059	▲ 4,340	11,719	
60	国庫支出金	5 国庫負担金	112,318	112,318	0	112,318	
		10 国庫補助金	33,346	397,024	0	397,024	
65	県支出金	5 県負担金	156	156	▲ 156	0	
		10 県補助金	5,050	5,050	0	5,050	
		15 県委託金	35 教育費県委託金	193	193	0	193
			40 事務処理の特例にかかる県委託金	60	60	0	60
70	財産収入	5 財産運用収入	7	7	0	7	
75	寄附金	5 寄附金	0	0	0	0	
80	繰入金	35 生涯学習基金繰入金	0	0	0	0	
		45 学校教育施設整備基金繰入金	0	0	0	0	
90	諸収入	10 市預金利子	0	0	0	0	
		30 雑入	8 給食事業収入	632,332	632,332	0	632,332
			15 雑入	393,667	403,094	▲ 100	402,994
95	市債	5 市債	258,900	258,900	0	258,900	
計			1,456,753	1,829,858	▲ 4,596	1,825,262	

教育委員会【歳出】

(単位：千円)

款 項 目	当初予算額 (A)	予算現額 (B)	補正要求額 (C)	補正要求後 の額 (B+C)
50 教育費	4,564,083	5,222,769	▲ 6,925	5,215,844
5 教育総務費	500,370	499,591	▲ 1,176	498,415
5 教育委員会費	17,668	16,889	0	16,889
10 事務局費	348,635	348,635	0	348,635
17 まなび支援センター費	134,067	134,067	▲ 1,176	132,891
10 小学校費	824,130	1,248,393	▲ 5,522	1,242,871
5 学校管理費	501,724	557,574	▲ 5,522	552,052
10 教育振興費	122,239	490,652	0	490,652
15 学校建設費	200,167	200,167	0	200,167
15 中学校費	858,062	1,087,066	▲ 1,630	1,085,436
5 学校管理費	589,635	621,983	▲ 1,630	620,353
10 教育振興費	116,821	313,477	0	313,477
15 学校建設費	151,606	151,606	0	151,606
20 幼稚園費	0	0	0	0
5 教育振興費	0	0	0	0
25 社会教育費	930,396	930,628	2,141	932,769
5 社会教育総務費	163,769	163,769	▲ 5,221	158,548
10 青少年育成費	11,901	11,901	0	11,901
15 公民館費	473,582	473,582	567	474,149
20 図書館費	139,455	139,687	7,678	147,365
25 少年自然の家費	12,641	12,641	0	12,641
27 博物館費	122,389	122,389	▲ 883	121,506
30 生涯学習まちづくり推進 事業費	6,659	6,659	0	6,659
30 保健体育費	1,451,125	1,457,091	▲ 738	1,456,353
20 学校給食費	1,451,125	1,457,091	▲ 738	1,456,353

木財第798号

令和2年8月17日

木更津市教育委員会教育長様

木更津市長 渡辺 芳邦

(公印省略)

令和2年9月市議会定例会に附議する教育委員会に係る予算議案の
意見聴取について

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年
法律第162号）第29条の規定により、別添のとおり予算に関する説明書案
を送付します。

【問合せ先】

担当：財務部財政課 鈴木

内線：304



2. 歳入

5款 市税 37款 地方特例交付金 40款 地方交付税

(単位：千円)

款 項 目	補正前の 予算額	補正予算額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
5 市税	20,293,972	△ 80,813	20,213,159			
5 市民税	9,435,395	△ 85,486	9,349,909			
5 個人	8,074,304	130,924	8,205,228	5 現年課税分	130,924	
10 法人	1,361,091	△ 216,410	1,144,681	5 現年課税分	△ 216,410	
10 固定資産税	8,007,864	44,598	8,052,462			
5 固定資産税	7,968,979	44,598	8,013,577	5 現年課税分	44,598	
15 軽自動車税	426,466	△ 57,593	368,873			
15 環境性能割	80,000	△ 70,610	9,390	5 環境性能割	△ 70,610	
20 種別割	346,466	13,017	359,483	5 現年課税分	13,017	
20 市たばこ税	1,017,400	33,900	1,051,300			
5 市たばこ税	1,017,400	33,900	1,051,300	5 現年課税分	33,900	
27 入湯税	39,250	△ 17,550	21,700			
5 入湯税	39,250	△ 17,550	21,700	5 現年課税分	△ 17,550	
30 都市計画税	1,367,597	1,318	1,368,915			
5 都市計画税	1,367,597	1,318	1,368,915	5 現年課税分	1,318	
37 地方特例交付金	125,000	51,307	176,307			
5 地方特例交付金	125,000	51,307	176,307			
5 地方特例交付金	125,000	51,307	176,307	5 地方特例交付金	51,307	1. 減収補てん特例交付金（住宅借入金等特別税額控除分） 43,191 2. 減収補てん特例交付金（自動車税環境性能割分） 2,958 3. 減収補てん特例交付金（軽自動車税環境性能割分） 5,158
40 地方交付税	2,888,984	△ 296,059	2,592,925			
5 地方交付税	2,888,984	△ 296,059	2,592,925			
5 地方交付税	2,888,984	△ 296,059	2,592,925	5 地方交付税	△ 296,059	1. 普通交付税

50款 分担金及び負担金 55款 使用料及び手数料 60款 国庫支出金 (単位：千円)

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
50 分担金及び負担金	229,932	△ 6,921	223,011			
5 負担金	229,932	△ 6,921	223,011			
5 民生費負担金	201,288	△ 16,915	184,373	10 児童福祉費負担金現年度分	△ 16,915	1. 保育園保育料保護者負担金
8 衛生費負担金	23,979	9,994	33,973	5 保健衛生費負担金	9,994	1. (仮称) 第2期君津地域広域廃棄物処理事業構成市負担金
55 使用料及び手数料	983,864	△ 34,376	949,488			
5 使用料	378,110	△ 25,746	352,364			
5 総務使用料	11,243	△ 1,638	9,605	5 総務管理使用料	△ 1,638	1. 体育施設使用料
20 土木使用料	255,759	△ 19,768	235,991	25 駐車場使用料	△ 19,768	1. 木更津駅前西口駐車場使用料 △ 11,041 2. 木更津市金田駐車場使用料 △ 8,727
30 教育使用料	16,059	△ 4,340	11,719	15 社会教育使用料	△ 4,340	1. 公民館使用料 △ 4,000 2. 芸術鑑賞観覧料 △ 340
10 手数料	590,536	△ 8,630	581,906			
10 衛生手数料	513,882	△ 8,630	505,252	10 清掃手数料現年度分	△ 8,630	1. じん芥処理手数料
60 国庫支出金	23,613,475	375,993	23,989,468			
5 国庫負担金	6,515,592	2,682	6,518,274			
10 衛生費国庫負担金	6,524	2,682	9,206	5 保健衛生費負担金	2,682	1. 母子保健衛生費負担金
10 国庫補助金	17,073,488	373,281	17,446,769			
5 総務費国庫補助金	1,319,319	360,483	1,679,802	5 総務管理費補助金	360,483	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 355,543 2. 防災・安全社会資本整備交付金 △ 318 3. 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 5,258

60款 国庫支出金 65款 県支出金

(単位：千円)

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
10 民生費国庫補助金	982,171	12,719	994,890	10 児童福祉費補助金	8,740	1. 子ども・子育て支援交付金
				15 生活保護費補助金	382	
				20 災害救助費補助金	3,597	1. 防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金
15 衛生費国庫補助金	50,882	9,609	60,491	5 保健衛生費補助金	9,609	1. 母子保健衛生費国庫補助金
25 土木費国庫補助金	574,393	△ 9,066	565,327	5 道路橋りょう費補助金	10,887	1. 防災・安全社会資本整備交付金
				10 都市計画費補助金	△ 35,680	1. 防災・安全社会資本整備交付金 2. 優良建築物等整備事業補助金
				15 住宅費補助金	15,727	1. 社会資本整備総合交付金 2. 防災・安全社会資本整備交付金 3. 空き家対策の担い手強化・連携モデル事業補助金
30 消防費国庫補助金	33,406	△ 464	32,942	5 消防費補助金	△ 464	1. 防災・安全社会資本整備交付金
65 県支出金	4,427,164	△ 10,049	4,417,115			
5 県負担金	2,392,600	1,043	2,393,643			
10 衛生費県負担金	2,486	1,199	3,685	5 保健衛生費負担金	1,199	1. 養育医療給付事業費負担金
25 教育費県負担金	156	△ 156	0	5 社会教育費負担金	△ 156	1. 県民芸術劇場公演共催負担金

(単位：千円)

65款 県支出金 75款 寄附金 80款 繰入金

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
10 県補助金	1,706,608	△ 11,092	1,695,516			
5 総務費県補助金	41,975	△ 26,666	15,309	5 総務管理費補助金	△ 26,666	1. 鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助金
10 民生費県補助金	614,634	17,181	631,815	5 社会福祉費補助金	225	1. 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業補助金
				10 児童福祉費補助金	16,956	1. ひとり親家庭等医療費等助成事業補助金 960 2. 子ども・子育て支援交付金 8,740 3. 子ども・子育て支援事業費補助金 7,256
20 農林水産業費 県補助金	732,993	△ 1,735	731,258	5 農業費補助金	3,545	1. 鳥獣被害防止総合対策交付金
				15 水産業費補助金	△ 5,280	1. 東京湾漁業総合対策事業補助金
30 土木費県補助金	230,704	128	230,832	10 住宅費補助金	128	1. 住宅・建築物の耐震化サポート事業補助金
75 寄附金	151,001	1,827	152,828			
5 寄附金	151,001	1,827	152,828			
3 一般寄附金	0	500	500	5 一般寄附金	500	
10 民生費寄附金	0	1,327	1,327	20 災害救助費寄附金	1,327	
80 繰入金	1,813,430	136,090	1,949,520			
5 基金繰入金	1,813,430	136,090	1,949,520			
5 財政調整基金 繰入金	1,728,604	150,837	1,879,441			
17 社会福祉基金 繰入金	3,100	3,146	6,246	5 社会福祉基金 繰入金	3,146	

80款 繰入金 90款 諸収入 95款 市債

(単位：千円)

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
48 産業振興基金 繰入金	41,393	△ 17,893	23,500	5 産業振興基金 繰入金	△ 17,893	
90 諸収入	1,627,800	270	1,628,070			
30 雑入	1,263,485	270	1,263,755			
15 雑入	606,367	△ 240	606,127	10 雑入	△ 240	1. 一般財団法人地域創造負担金及び助成金 △ 100 2. 市町村職員中央研修所研修生派遣経費助成金 △ 140
20 過年度収入	0	510	510	5 過年度収入	510	1. 前年度低所得者保険料軽減国庫負担金 340 2. 前年度低所得者保険料軽減県負担金 170
95 市債	2,740,900	△ 163,400	2,577,500			
5 市債	2,740,900	△ 163,400	2,577,500			
10 民生債	60,900	12,000	72,900	5 防災無線債	12,000	1. 同報系無線デジタル化整備事業債
30 土木債	734,700	△ 112,900	621,800	5 道路橋りょう 債	△ 41,500	1. 道路改良事業債 △ 49,500 2. 橋りょう長寿命化事業債 8,000
				10 港湾債	△ 63,300	1. 木更津港湾整備事業債
				15 都市計画債	△ 8,100	1. 公園施設改修事業債
45 災害復旧債	80,700	7,000	87,700	5 公共土木施設 災害復旧債	7,000	
53 臨時財政対策 債	1,400,000	△ 69,500	1,330,500	5 臨時財政対策 債	△ 69,500	

(単位：千円)

50款 教育費

款 項 目	補正前の 予算額	補正予算額	計	補正予算額の財源内訳				節		明 説
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地方債	その他				
50 教育費	5,227,859	△6,925	5,220,934	96,066		△4,440	△98,551			
5 教育総務費	499,591	△1,176	498,415				△1,176			
17 まなび支援センター費	134,067	△1,176	132,891				△1,176	8 報償費 14 使用料及び賃借料 19 負担金、補助及び交付金	△410 △316 △450	1. まなび支援センター事業費 (1) 研修会運営費 (2) コンピューター事業関係費 (3) 小中学校音楽会事業費 2. まなび支援センター管理運営費 (1) まなび支援センター運営諸経費
10 小学校費	1,248,393	△5,522	1,242,871	51,097			△56,619			
5 学校管理費	557,574	△5,522	552,052	879			△6,401	11 需用費 13 委託料 14 使用料及び賃借料 19 負担金、補助及び交付金	△1,268 △5,000 △82	1. 学校維持管理運営費 (1) 小学校運営費 (2) 小学校施設管理費 2. 学校水泳指導民間活力度入事業費 3. 新型コロナウイルス感染症対策事業費 (1) 小学校新型コロナウイルス感染症対策事業費 (2) 修学旅行等キャンセル料支援事業費
10 教育振興費	490,652	0	490,652	50,218			△50,218			828
15 中学校費	1,087,066	△1,630	1,085,436	34,861			△36,491			
5 学校管理費	621,983	△1,630	620,353	3,831			△5,461	11 需用費 12 役務費	△770 △30	1. 学校維持管理運営費 (1) 中学校施設管理費

(単位：千円)

50款 教育費

款 項 目	補正前の 予算額	補正予算額	計	補正予算額の財源内訳				節		説 明
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地方債	その他				
							15 工事請負費	△5,000	2. 学校施設改修事業費	△5,030
							19 負担金、補助及び交付金	4,170	(1) 木更津第二中学校駐輪場設置工事費 3. 新型コロナウイルス感染症対策事業費	4,170
10 教育振興費	313,477	0	313,477	31,030				△31,030	1. コンピュータ教育事業費 (1) 中学校コンピュータ教育事業費 (2) 中学校G I G A スクール通信機器整備事業費 (3) I C T を活用した家庭学習支援事業費	4,170
25 社会教育費	930,628	2,141	932,769	10,108	△4,440	△3,527				
5 社会教育総務費	163,769	△5,221	158,548	△156	△440	△4,625	8 報償費	△90	1. 芸術文化振興事業費	△1,447
							9 旅費	△513	(1) 芸術文化振興事業費	△136
							11 需用費	△2,429	(2) 芸術文化に親しむまちづくり振興事業費	
							12 役務費	△1,165		△1,311
							14 使用料及び賃借料	△712	2. 上総木更津金鈴塚古墳出土品国宝化推進事業費	
							19 負担金、補助及び交付金	△312	3. 市史刊行事業費 (1) 木更津市史編さん事業費	△54 △3,720
15 公民館費	473,582	567	474,149	3,238	△4,000	1,329	8 報償費	△500	1. 公民館教育活動費	△500
							11 需用費	608	(1) 各種教室等開催費	
							13 委託料	△2,511	2. 公民館管理運営費	△2,511

(単位：千円)

50款 教育費

款 項 目	補正前の 予算額	補正予算額	計	補正予算額の財源内訳				節		説 明
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地方債	その他				
							18 備品購入費	2,970	3. 新型コロナウイルス感染症対策事業費	3,578
20 図書館費	139,687	7,678	147,365	7,026		652	11 需用費	186	1. 図書館維持管理費	181
							12 役務費	172	2. 図書購入費	6,000
							18 備品購入費	7,320	3. ブックスタート事業費	177
									4. 新型コロナウイルス感染症対策事業費	1,320
									(1) 図書館内感染症対策事業費	
27 博物館費	122,389	△883	121,506			△883	8 報償費	△100	1. 博物館管理運営費	△37
							9 旅費	△746	2. 上総金鈴塚古墳出土品再整理報告書等刊行事業費	
							13 委託料	△37	費	△846
30 保健体育費	1,457,091	△738	1,456,353			△738				
20 学校給食費	1,457,091	△738	1,456,353			△738	11 需用費	△738	1. 給食関係費	△738
									(1) 学校給食施設関係費	

報告第12号

臨時代理の報告について

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により、別紙のとおり臨時代理をし処理したので、同条第2項の規定により報告する。

令和2年9月29日提出

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

教育委員会の議決事項の臨時代理

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により会議を招集する暇がないと認めるので、次のとおり臨時代理し処理する。

令和2年8月21日

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

臨時代理第10号

市議会の議決を要する事件の議案（財産（物品）の取得）について

別紙のとおり

議案第 号

財産（物品）の取得について

市は、次のとおり財産を取得する。

令和2年 月 日提出

木更津市長 渡 辺 芳 邦

- 1 財 産 名 タブレット端末
- 2 財産の概要 タブレット端末 11,664台
- 3 取得金額 523,736,928円（消費税及び地方消費税の額を含む。）
- 4 取得の相手方 千葉市中央区新町24番9号
リコージャパン株式会社
販売事業本部 千葉支社 千葉BP・GE営業部
部長 山根 正裕
- 5 契約の方法 指名競争入札

提案理由

タブレット端末の購入に伴い、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年木更津市条例第9号）第3条の規定により、議会の議決を得ようとするものである。

議案第 号 入札結果調書

事業名	小中学校GIGAスクール通信機器整備事業	
開札年月日	令和2年8月17日	
入札業者 及び 入札額 ○印は落札者	1	公益情報システム(株) 547,041,600円
	2	(株)千葉測器 537,710,400円
	3	(株)内田洋行 営業統括グループ 辞退
	4	NECキャピタルソリューション(株) 辞退
	5	NECフィールドディング(株)君津営業所 未入札
	6	(株)NTTデータ・アイ 辞退
	7	(株)大崎コンピュータエンジニアリング 千葉支店 辞退
	8	沖電気工業(株) 首都圏営業本部 未入札
	9	キヤノン電子テクノロジー(株) 辞退
	10	日本教育情報機器(株) 辞退
	11	パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) 首都圏部門 辞退
	12	(株)日立ソリューションズ・クリエイト 辞退
	13	富士通(株) 千葉支社 未入札
	14	(株)富士通エフサス 千葉支社 辞退
	15	リコージャパン(株) 販売事業本部千葉支社千葉BP・GE営業部 476,124,480円
入札回数	1回目	2回目
最低入札額	476,124,480円	—
最高入札額	547,041,600円	—
落札率	99.8パーセント(契約金額÷予定価格)	
納品期限	令和2年10月30日	

※契約金額は、入札額に消費税及び地方消費税の額を加えたものである。